

「電子機械工学科」学 習 指 導 案

日 時	令和 6 年 1 1 月		指導者	〇〇 〇〇		
指導クラス	2 年生（計40名） 4 班編成の 1 パート（1 0 名）		場 所	溶接実習室		
教科（科目） 単元名	科目 ： 実習（機械パート） 単元 ： アーク溶接		使用教材 及び教具	教科書、アーク溶接機		
クラス観	本時の指導クラスでは、大半の生徒が勉強を苦手としているが、実習は得意とする生徒もみられる。時間内に提示された課題に前向きに取り組む姿勢がみられる。不明な点は、周りに聞くなど、積極的に取り組む姿勢がみられる。					
単元の目標	工業に関する基礎的技術を実験・実習によって体験させ、各分野における技術への興味・関心を高め、工業の意義や役割を理解させるとともに、工業に関する広い視野を養い、工業の発展を図る意欲的な態度を育てる。					
本時の目標	アーク溶接の機能を理解し実践できる。					
評価規準	知識・技術		思考・判断力・表現力		主体的に学習に取り組む態度	
	・アーク溶接を学ぶ目的を理解し、知識や技術に興味・関心をもつとともに、実習に主体的に取り組む態度を身に付けている。		・アーク溶接作業を適切に思考判断し、その結果を適切に相手に伝える表現力を身に付けている。		・アーク溶接の知識や技術に興味・関心をもつとともに、実習に主体的に取り組もうとしている。	
時間 【過程】	ねらい	学 習 活 動 ・教師の活動 ○生徒の活動			評価規準	指導上の留意点 ○評価
					知	
5分 【導入】	【本時の説明】	○本時の学習目標について示す。				
15分 【展開】	【基本活動】	○溶接の基本を解説 ○アーク溶接について図を用いて解説。 ○アーク溶接の危険性を解説。				
5分 【実演】	【基本活動】	○アーク溶接の実演し解説する。				
20分 【演習】	【基本活動】	○各作業台でアーク溶接をおこなわせる。 巡回指導			○	○ 学習活動の観察
5分 【まとめ】	【まとめ】	○溶接に関しての危険性や特徴を振り返る。				